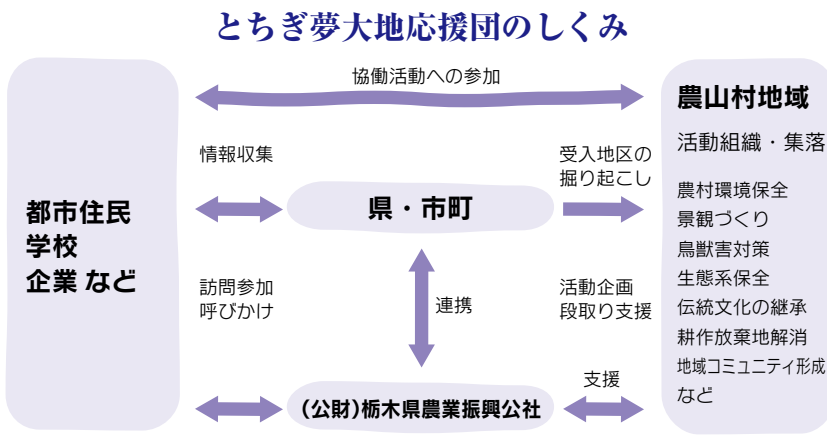




地域住民



とちぎ夢大地応援団の“3つの目標”

- 夢1 豊かな農村の維持・保全
- 夢2 ボランティアと地域住民が協力し合えるパートナーシップの構築
- 夢3 豊かな地域資源の創造と継承

『カレッジ活動』

とちぎ夢大地応援団カレッジ活動は、次世代を担う若い人たちが農地保全などの活動を通して豊かな農村環境の維持・保全の大切さを学び、さらに伝統文化に触れ農業農村への理解を深めて頂くための活動です。

佐野市 上仙波地区

足利短期大学学生と地域住民の方と一緒に、林地と集落の間にシカ侵入防止フェンスを約200m設置しました。地元の代表者は「高齢化が進む中、若い人の支援はうれしい。活動を通して中山間地域の問題に関心を持って欲しい」と話していました。

栃木市 大柿地区

大柿地区は集落をヒガンバナで、いっぱいにする活動を行っています。足利短期大学学生が、ヒガンバナの球根を植栽する作業を行いました。参加した学生は、「久しぶりに自然と触れあうことで心が癒された」「花が咲く頃、また訪れたい」と話していました。